

気仙沼管内の給食施設における食形態統一化へ向けた取組み

—気仙沼・南三陸 高齢者食形態マップについて—

気仙沼保健福祉事務所 成人・高齢班 技師 飯田三紀子

Key words: 食形態統一化, QOL の維持

I はじめに

平成25年度に気仙沼管内の病院・福祉施設の各給食施設（以下、「給食施設」という。）において提供している食事の形態を把握するため、実態調査を実施したところ、同一の名称であっても実際の食事はやわらかさ、まとまりやすさ、流動性などの形態や、ミキサーにかける、ゲル化剤を添加し固めている等など調理が異なっていることがわかった。給食施設においては、日ごろ個人の摂食・嚥下機能に応じた食事の提供に取り組んでいるが、給食施設により形態が異なっているという状況は入退所（入退院）をくり返す高齢者に適した食事の情報伝達において齟齬が生じ、ひいてはQOLの低下につながりかねない状況である。

このことから平成26年度は、入所者の在宅復帰も視野にいれ、摂食・嚥下機能と食形態に関する知識の習得並びに統一化を図ることを目的とし、気仙沼管内栄養士会とともに「気仙沼・南三陸 高齢者食形態マップ」を作成したので、その概要について報告する。

II 活動内容

1. 検討会並びに実行委員会の立ち上げ

気仙沼管内の病院・福祉施設の栄養士をメンバーとした食形態検討会と検討内容の方向性等を示すための実行委員会を立ち上げた。調査結果から副食の食形態を統一するために名称と調理形態を示した食形態マップを作成することとした。

2. 検討会及び実行委員会の開催

今年度は検討会を3回、実行委員会を2回開催した。そのうち、2回は研修会を兼ねており、摂食・嚥下機能の評価の基礎、「きざみ」の誤嚥の危険性、摂食・嚥下障害がある方に適した形態などについて理解を深めた。

3. 作成に至るまで

「きざみ」という形態を記載するかどうか、わかりやすい指標はどういったものか、と検討していたところ、「気仙沼・南三陸『食べる』取り組み研究会」と「気仙沼・南三陸地域在宅医療福祉推進委員会在宅療養システム部会」から現段階の取組み状況について報告の依頼があった。報告した際に、参加していた医師や看護師、ケアマネジャー等から、マップの「きざみ」はなくなるといけないのか？、細かい指標は分かりにくいのでシンプルにすべき、危険性があると理解しているのであれば強制的に廃止すべきといった助言をいただいた。その助言や期待されていることなどを検討会メンバーに伝達し、共有を図った。

このような助言をいただいたこと、また、研修会において知識を深めたことから「きざみ」を残す必要性がないことを確認し、削除することにした。名称についてもイメージしにくいものであったので、状態を表した名称に変更した。さらに対象者の指標も難しいことから、「食べる力」の目安に変更した。さらに各基準に対応した表も追加し、イメージしやすいよう平成25年度の調査で集めた写真を活用し、形態、料理別に記載することにした。

III 考察

研修会で摂食・嚥下機能について知識を深められたこと、さらには軟らかさやまとまりやすさについて知るために調理実習等で食べるということを経験できたことが有意義であった。そのほかにも、検討会や実行委員会における検討の過程で栄養士間の理解を深め、関係性を築くことができ、課題も解決することができた。さらに地域の医療・福祉関係者、特に医師にあっては検討会への参加など積極的にアドバイスをいただいた。このことは、気仙沼地域における多職種連携の意識の高さが感じられる。

IV 結論

これから食形態マップを活用していくにあたり、施設において取り組み状況に差があることは事実であるので、作成したマップに基づいて取組みを進めていく。さらにマップの普及にあたっては、他職種への周知も必要であり、様々な場面でアピールしていく必要がある。

VI 引用・参考文献

- 1) 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会医療検討委員会(2013)「日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類 2013」『日摂食嚥下リハ会誌』 17 (3) : 255-267
- 2) 金谷節子 (2006)「ベッドサイドから在宅で使える 嚥下食のすべて」医歯薬出版
- 3) 日本介護協議会 (2002)「ユニバーサルデザインフード区分表」(<http://www.udf.jp/about/table.html>) 2014.5.9
- 4) 東京都北多摩西部保健医療圏高齢者食形態基準 (2012年版)
(<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/tthc/eiyou/eiyou/syokukeitai.files/260201koureishashokukeitai.kijun.pdf>) 2014.5.9